

交通安全情報

雨の日の事故防止！

雨の日は視界が悪くなるうえ、窓ガラスが曇ったり、路面が滑りやすくなります。状況によっては停止距離が倍近く伸びることがあり、慎重な運転が求められます。

特に、大雨で路面に水がたまっている場合に高速で走行すると、ハイドロプレーニング現象が発生して、ハンドル操作やブレーキが効かなくなり、事故に直結します。



★ 事故防止のポイント

- ・ スリップしたり、制動距離が長くなるため、スピードを確実に落とし、通常の2倍の車間距離を取って走行すること。
- ・ 道路環境を把握し、むやみな追越しや車線変更、急ハンドル・急ブレーキは慎むこと。